≪共に学ぶ≫ 第28回市民教養講座（2023, No1）

テーマ:「飛行機からどうやって CO_2 を減らすか」

日時: 6月25日（日）　10:00～12:00

会場: 旧若葉台西中学校木工室

講師: 室井髙城氏（アイシーラボ）

（元エヌ・イーケムキャット（株）執行役員、BASF ジャパン首席顧問）

参加費：200円（資料代）当日支払い、小・中学生、高校生は無料

申し込み開始：6月5日（月）より（定員：50名）

（VOSC：TEL　921-0404）

但し：感染症予防のため、マスク着用・上履きは持参して下さい。

（入口での検温は行いませんが、密を避けるため間隔着席は行います。）

自動車から排出される CO_2 は、ガソリンエンジンを水素エンジンや電気自動車に変換することにより減らすことができる。しかし、それらの方法に用いられる燃料電池や蓄電池は重たくて、飛行機に載せることはできない。そのため、飛行機の燃料として、石油由来の燃料に、植物であるパーム油や使用済みてんぷら油などのバイオマス由来の油脂を混合した燃料が一部用いられ始めた。更に、バイオエタノールや微細藻類からの液体燃料、木材等をガス化した合成ガスからの液体燃料が、研究されている。究極的には、大気中の CO_2 と再生可能エネルギーを用いた水電解水素からの航空燃料の製造が行われるようになる。

都市ゴミから航空燃料製造プラント

（出所）フルクラムバイオエナジー社

ホームページ

主催：電子顕微鏡でミクロを観る会（連絡先　921-0404）

（この事業は東京応化技術科学振興財団の科学教育の普及啓発助成事業の助成を受けています）

@@

いつでも、どこでも、だれでも、いつまでもスポーツ・文化活動を

Vosc **若葉台スポーツ・文化クラブ**（若葉台4丁目34番1、VOSC事務所 ☎ 921－0404）

@@